

大嶺町東分曾根

曾根ウバーレと大嶺ポリエ ～街道沿いの歴史マップ～

初級



距離 3.3 km



時間 約1時間30分



歩数 約5,500歩

① ゲストハウスひまわり



駐車場あります
カフェの営業日は確認ください

② 幸神塚・お地蔵様



明和三(1766)年、殿様行列を村の子どもが横切った為、無礼討ちになった。その後、母親が死の際に「この地に埋めてほしい」との遺言で葬られたと云う。この道は、大内氏貿易(肥中街道)、毛利氏(赤間ヶ関街道中道筋)等、歴史観の強い道である。

③ 右折ポイント



④ 岩坪・石灰窯跡



この地は「曾根ウバーレ」と言われており、カルスト地形である。曾根川はときおり川底に吸込み穴が発生する。河川工事以前は、岩坪周辺に吸込み穴があったと云う。この南東側に石灰窯跡があったと云う。

⑤ 庚申塚



この道は北の瀬戸崎(仙崎)と南は下津(厚狭)を結ぶ瀬戸崎街道と云う。曾根集落の境に庚申塚があり、集落や旅人の安全を願ったと云う。

⑥ 右折ポイント



ゲストハウスひまわり

⑦ 秋葉神社



春祭り(四月)、庚申祭(十月)天神祭(十一月)があり、曾根自治会会員の運営で、今もしめ縄作りを行っている。秋葉神社と公会堂は通称「てらやま」の南面にあり、昔は神社の境内が子供野球などの遊び場や子供七夕祭りの会場になっていた。